

# 緑陽台保育園園長便り

令和2年1月20日

認定こども園 緑陽台保育園

No.20号

## 明けましておめでとうございます

令和の年が明けましたね。改めまして、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。本日から幼稚園部門の子ども達も元気に登園し、久しぶりの再会を喜んでおります。

さて1年が経つのも本当に早いもので、後、2か月もすると卒園 修了式を迎え、年長は小学校へと巣立っていきます。残された2か月、充実した日々を送れるよう計画を立て、子ども達が胸を張り、自信一杯で卒園していけるよう応援してまいります。又、在園児は一人一人の個性が光り輝き、色々な事に興味・関心を示し、意欲的に行動ができるよう日々大切に生活してまいりますので最後までどうぞよろしくお願いいたします。

### 少しの雪でも嬉しいね♡

今年も、雪が少なくてなかなか雪遊びができませんね。それでも少し降った雪に子ども達は「今日雪遊びできるね！」と目をキラキラさせて外遊びに出発します。

お外はちょっぴり寒いけれど、身体全部でこの寒さを感じ、五感を刺激していきます。天気の良い日はできるだけお外遊びを楽しみ体力をつけていきますね。



### 皆で遊ぶと楽しいね！

今日は未満児組が皆集まって、思いっきり身体を動かして遊びました。2歳児みかん組のリードでリズム遊びをしたり、体育遊びでトランポリンやマット遊びなどを楽しみました。もうすぐで年少組になるみかん組はすっかりお兄さんお姉さんになり逞しさを感じます。リズムの見本は素晴らしいです。もも組といちご組も、しり込みしている子はいません。我先にと言わんばかりに目的の遊びに飛び込んでいきます。どの子どもも力をつけてきましたね。



## 子どもの思いを大切に

子ども達は、どんな小さなことでも知りたい、見たい、聞きたいという気持ちを持っています。その気持ちを一方的に伝えてしまえば、興味は半減してしまいます。子ども自身が「知りたい」「教えてほしい」という気持ちに繋げていくことが大切になります。

子どもの思いに寄り添い、子どもの声に耳をかたむけ、見つけたどんな小さな事にも一緒に感動してあげましょう。子どもは大人が思う以上に、小さな事に感動し、喜び紙切れ1枚でも宝物にしていきます。豊かな感性を育むために子どもの思いをしっかり受け止めていきましょう。

失敗や間違いは繰り返しながら覚えていきます。失敗や間違いを責めたり、大きな声で怒ってしまうと、失敗を恐れ、萎縮して、色々な事への興味が薄れていきます。子どもによっては、大人の顔色を窺うようになり、発語にも影響が出るかもしれません。失敗や間違いをした時は、「大丈夫、こうやってごらん」「心配しなくてもいいよ、もう1回やってみよう」等肯定的な言葉を掛けてあげましょう。

危険な事や危ない時は、「だめ！」ではなく、なぜ危ないのか、なぜやってはいけないのかを伝え、それを繰り返していくことです。年齢にもよりますが、以上児は言葉も理解できますので、丁寧に伝えていきましょう。怒ってしまうと怒られる事を回避しようとする為、事の本質を理解しないまま謝ってしまったり、返事をする事でその場を終わってしまう事は、必ずしも理解したことには繋がりません。根気強く伝えていきましょう。ただし話す時間は長くならず簡潔に伝えると良いでしょう。

## お知らせとお願い

- ◎現在使用しています駐車場からの通路は、除雪の為、三角コーンを取り除いております。通行の際は、今まで通りの通路を歩いて頂き、お子さんとしっかり手をつなぎ、事故に合わぬ様十分気を付けて送迎して下さい。（子どもさんだけで駐車場を走ることがないように！）
- ◎駐車場の入口と出口は決められております。出口から入ってきた車と接触しそうな方もおります。送迎に来られる家族の皆さんにしっかり入口と出口をお伝えください。
- ◎今日現在、感性症に罹っているいる子どもはおりませんが、空気が乾燥しております。インフルエンザなどの感染症は、油断はできません。ご家庭においては規則正しい生活を送り、外から帰ったら手洗いうがいは忘れず行いましょう。又、登園の際は必ず手を洗ってから、遊戯場へお入りください。
- ◎今年は雪が少ないですが、お外遊びはできるだけ多く取り入れていきます。外遊びの身支度はどのクラスも万全でお願いいたします。